

元町まちづくり連合会防災対策

災害対策本部の運用



2018.9.6 胆振東部地震 元町地区の被害

2018.9.5 台風21号 元町地区の被害

元町まちづくり連合会

令和元年12月

自助と
共助で
防災！

地区防災計画

1. 基本方針

北海道胆振東部地震にて、札幌市内で最大の震度6弱を記録した元町地区では、「自助」と「共助」をまとめた地区防災計画を作成する。

2. 元町地区が取り組む「自助」

再び、北海道胆振東部地震のように大きな揺れやブラックアウト、断水が起ころうとも困らないように『自助』に取り組んでいく！

(1) 平時における取組

家の耐震化と 家具固定・配置見直し	・特に寝室の家具固定、配置の見直しをして安全を確保する ・テレビやその他の家具の配置を考える ・食器棚の扉の開閉防止、ガラス飛散防止の対策も行う
水と食料の備蓄 最低3日分	・飲料水は最低1日1人3リットル、3日分備蓄する ・風呂場に水を貯めておくなどしてトイレの水も確保する ・食料も3日分備蓄する ・冷蔵庫の食材を調理できるようカセットコンロなども備蓄する
灯り・情報・暖房 を確保	・懐中電灯、LED照明、手回し充電付ラジオ、モバイルバッテリーを確保する ※懐中電灯は毎日枕もとにおく ・冬期に備え、ポータブルストーブ、防寒衣、毛布なども備蓄する

2019（R1）年

2020 (R2) 年 ～ 2021 (R3) 年

※ 連合会全域で防災の備えに関するアンケート

- ・胆振等地震発生後 防災意識が高まった 80%
- ・障害や病気などで自力での避難が困難、難しい 6.5% (126件)
- ・災害時にできそうなこと 近所の安否確認 62%

※ 内閣府 地区防災計画モデル事業の指定を受ける

- ・国及び大学とのリモート会議 (研修)

※ 札幌市出前講座

- ・災害時要配慮者支援対策研修会

3. 元町地区が取り組む「共助」

再び、北海道胆振東部地震のように大きな揺れやブラックアウト、断水が起これば困らないように『共助』に取り組んでいく！

(1) 安否確認

町内会、学校、隣近所で協力しあい、全員で地域内の安否確認を行う。特に、独居老人や体の不自由な方などの要配慮者の安否確認をする。

(2) 元町地区災害対応本部「略称:元町災対本部」

震度5弱以上の地震が発生したら、地域の情報の収集や発信などを行うため、元町地区では元町災対本部を設置する。

震度5弱
以上の
地震が発生

1時間以内に、
元町まちづくりセンターに
「元町地区災害対応本部」
を設置する

・「災害発生状況」「避難所」
「復旧状況」「公助」について
情報収集し、地域に発信する
・災害の被害に基づく地域
内の要望を聞く

(3) 避難所の開設と運営

避難所の開設
と運営の支援

- ・区、町内会、学校の役割分担を整理をし、「早期の開設、円滑な運営」を行う。
- ・運営支援は避難者にも協力を呼びかけ一緒に行う。

区役所・学校が
開設できないとき

- ・区の職員や学校の先生が避難所に到着しておらず、緊急性の高いときには、区役所に連絡をして、暗証番号キーボックス内の鍵を使い、避難所の鍵開けを行う。

避難所の備蓄物資

- ・備蓄物資を適切に使えるようにするため、日頃から学校

災害対策本部を立ち上げる！

■ 有事の際、中心的役割を担うのはだれ？ → **役員**

■ 災害対策本部をどのように機能させるか？ → **情報**

どこで、何が起きているのか、何が不足しているのかを把握

■ 本部を立ち上げ（集まる）、情報を集めると、

→ すべきことが分かってくる、役割が分担される → **本部運用**

災害対策本部・避難所運用訓練（3年計画）

2022年 災害対策本部・避難所運用キットを整備

- ・ 必要最低限の資料、様式、器具を整備して、区域内 5 箇所の会館（管理する町内会）に配置 

2022年 災害対策本部運用訓練（Ver.1）

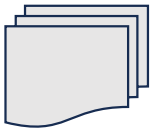
2023年 災害対策本部運用訓練（Ver.2）

2024年 東区防災訓練

災害対策本部運用訓練（Ver.3） 

災害対策本部・避難所運用資機材

① ② ③



様式・マニュアル

④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



⑬



⑭



⑮



NO	品 名	数 量	備 考
1	各種様式 避難所開設・運営チェックシート 建物チェックシート 開設準備チェックシート 避難者受付簿 避難者名簿 在宅避難者・車中泊避難者名簿 避難状況報告書		様式 1 様式 2 様式4-1 様式4-2 様式5-1 様式 6
2	開錠要領		
3	無線機の操作方法・通信要領		
4	ベスト	5	
5	無線機	2	充電器、イヤホン付
6	立ち入り禁止テープ	2	50m× 2
7	誘導灯	2	ボックス外
8	軍手	12双	
9	マスク	30	3D立体マスク
10	非接触型体温計	1	
11	DISPO手袋	100	Lサイズ
12	卓上ライト (LED)	1	
13	キャップライト	1	
14	ノート	2	
15	筆記具 (マジック・ボールペン等)		
16	小物入れ	1	
17	ポリ袋	100	45リットル10×10
18	粘着テープ	1	25m
19	ファイルケース	2	
20	クリアファイル	10	
21	キャリアボックス	1	



訓練のねらい

▶ 情報を集める

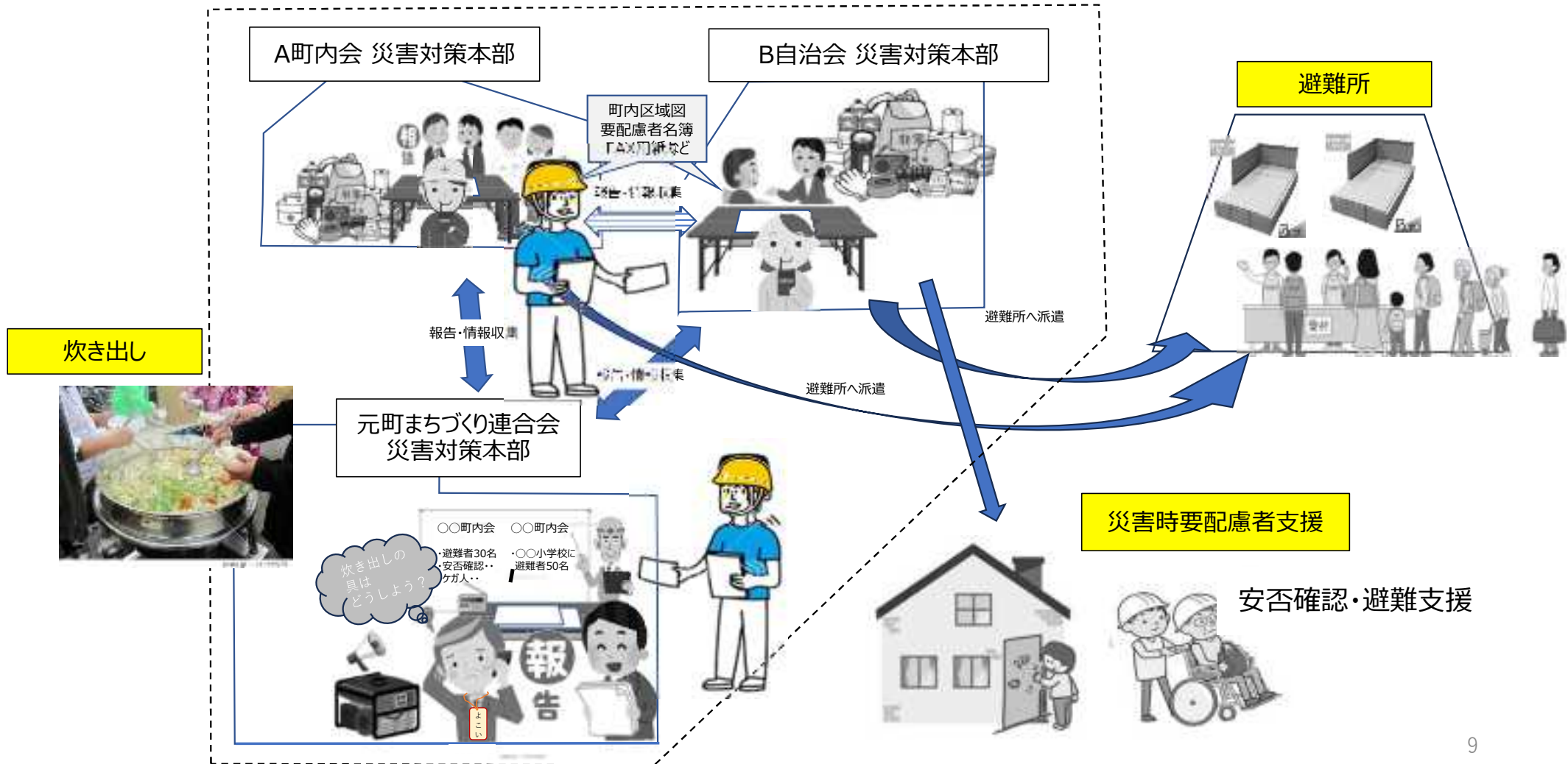
- ・ 災害対策本部が情報を集める
- ・ 災害対策本部に報告する
- ・ いま どこで 何が起きているのか 何が必要なのか

▶ 情報をもとに、必要な対応（活動）を行う

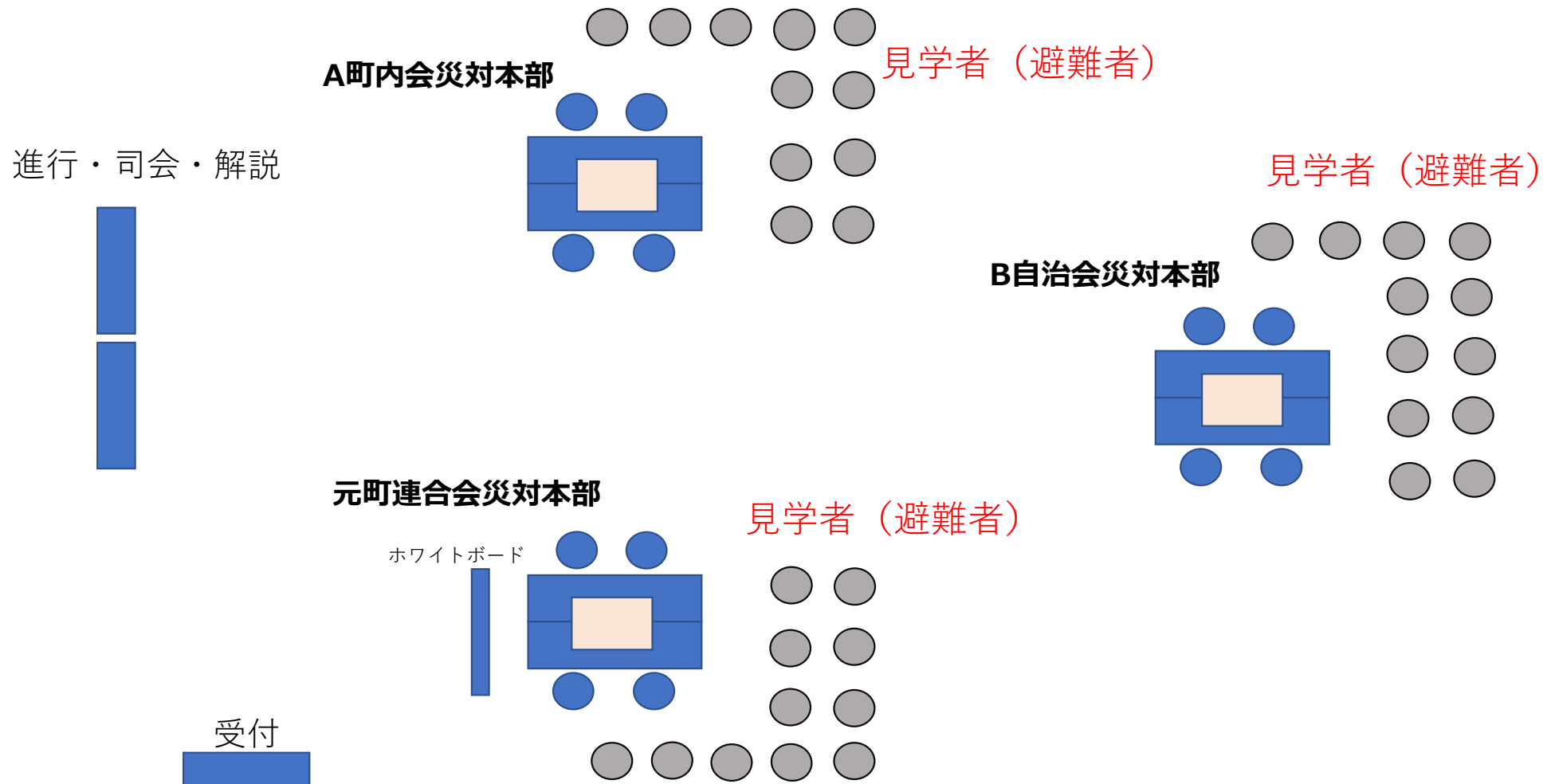
- ・ 災害時に町内会・自治会がすべきこと（できること）

こうしたことを 実際 どのように動けばよいか を知る

2023年 訓練会場レイアウト



訓練会場レイアウト -2



状況付与の例

10:30 元町1

- ▷元町災害対策本部をセンターに設置してください
- ▷必要資機材の準備と点検をしてください
- ▷東区災害対策本部に報告してください

※略称

- ・元町連合会 災害対策本部 →「元町連合会災対本部」
- ・北東会館 災害対策本部
→「北東会館災対本部」
- ・元町団地 災害対策本部
→「元町地団地災対本部」

訓練の状況を説明
しながら進行



10:40北東会館 4

▷災害時要配慮者の安否を確認してください

- ※ 実際に大災害が起きた場合、あなたの町内会ではどのようにして、
独居の高齢者などの安否を確認しますか？
互いに話し合ってください

▷くさぶえ公園の防災庫の状況です

- ・屋根、ドアが変形しましたが、なんとか開けることができ、
防災機材が無事でした 器具は使用できます



10:55 元町団地 8

▷元町災害対策本部から、避難者の対応を要請される

- ・避難所に 1 名を派遣して避難者の対応にあたるよう要請される

※ どなたかを派遣して、対応してください（実際に）

▷民生委員Cさんからの情報です

- ・北■■条東■■丁目の■■■■さん（94）と■■■■さん（91）は避難所に向かったかもしれない

近所のTさんによると、避難所はどこかと聞かれ、行ったようだ

情報を地図に落とす

ガレキ散乱通行不能

〇〇宅 倒壊 安否確認中

〇〇さん90歳
安否確認中

記録・FAXの例

10:25 札幌市震度7

10:33 本部要員集まる ■■■、■■■、■■■・・・

環状通り、苗穂丘珠通り通行可能、
元小の北方向に煙の情報！

10:35 災対本部設置 資機材点検完了

10:40 各地区に情報求める 停電！

1 1 : 0 0 区災対本部に被害等報告

[illegible]

10:55 元町7

▷北■■条東■■丁目■■■さんからの要請

・避難所に行きたいけど歩いて行けない、手を貸して欲しい

※ 実際に要員を派遣して対応してください



11:20 元町団地10

▷これまでの状況や活動状況を元町災対本部に報告してください

▷避難所の状況を確認してください

避難所の状況を無線連絡





アルファー化米（わかめご飯）にひと工夫！



札幌市広報番組の取材があり、ハンバーガーボーイズが訓練に参加した。

訓練の様子は、UHB放送「君だって町内会」で紹介された。

